SRX5400、SRX5600、SRX5800 サービス ゲートウェイ

製品概要

SRX シリーズ サービス ゲートウェイは革新的なアーキテクチャをベースとした次世代の高性能セキュリティー プラットフォームであり、高度な防御、パフォーマンス、拡張性、可用性、およびセキュリティー サービスの統合を可能にします。処理能力や I/O 能力の柔軟な拡張性、およびサービス統合に対応するカスタム設計により、SRX シリーズはデータセンターの統合やサービス アグリゲーションに伴うセキュリティー要件を十分に満たしています。同様に、受賞歴のある SRX シリーズに搭載された Junos OS は業界屈指のオペレーティング システム プラットフォームであり、データ センターにおける世界最大級のネットワークの可用性、管理、セキュリティー保護を維持します。

Your ideas. Connected.™

製品説明

ジュニパーネットワークスの SRX5400、SRX5600、SRX5800 サービス ゲートウェイは次世代の高性能セキュリティー プラットフォームであり、優れた防御機能や、市場をリードするパフォーマンス、99.9999% の信頼性と可用性、拡張性、サービス統合を実現します。以下に示すようなサービス プロバイダ、大企業、公的機関などのネットワークに最適です。

- クラウドおよびホスティング プロバイダのデータ センター
- モバイル通信事業者の環境
- マネージド サービス プロバイダ
- コア サービス プロバイダのインフラストラクチャ
- 大企業のデータ センター

レイヤー 3 からレイヤー 7 までの最高レベルの保護機能を提供するこれらのプラットフォームは、アプリケーション セキュリティーや統合脅威管理（UTM）、侵入防御システム（IPS）、統合脅威インテリジェンス サービスなどの高度なセキュリティー サービスを伴う、キャリアグレードの次世代ファイアウォールを提供します。

また、さらに高度な保護機能として、SRX シリーズでは、クラウド上で動作するジュニパーの脅威インテリジェンス プラットフォームである Spotlight Secure を介した統合脅威インテリジェンス サービスを提供しています。Spotlight Secure は、ボットネット関連のコマンドや制御（C&C）、および Web アプリケーションの脅威に対する適応型脅威防御機能を SRX シリーズに提供し、さらに GeoIP データに基づいてポリシーを適用します。これらはすべて、ジュニパーネットワークスの提供するフィードに基づいて行われます。またお客様は、自身の顧客やサードパーティのフィードを使い、自社のビジネス環境に特化した高度なマルウェアやその他の脅威から保護することができます。この顧客別の高度な統合脅威インテリジェンス サービスは、クラウドからオンプレミスの SRX シリーズに提供されます。Junos Space/Security Director により一元管理されるため、SRX ファイアウォールによるポリシーの分散適用を瞬時に行うことができます。

SRX5000 シリーズは、ジュニパーネットワークスのダイナミック サービス アーキテクチャをベースとし、比類なき拡張性とパフォーマンスを実現します。各サービス ゲートウェイは、サービス処理カード（SPC）を追加することで、ほぼ直線的に拡張でき、フル装備の SRX5800 では最高 300 Gbps のファイアウォール スループットに対応できます。SPC は広範なサービスに対応できるよう設計されており、将来的に最新の機能に対応する際も、サービス専用のハードウェアを追加する必要はありません。すべてのサービスに SPC を使用することで、特定サービスの使用によってアイドル状態のリソースが発生することはなく、ハードウェアを最大限に活用できます。

SRX5000 シリーズの拡張性と柔軟性は、同等の堅牢性を備えたインターフェイスにより支えられています。SRX5000 シリーズのインターフェイスはモジュラー式アプローチを採用しており、各プラットフォームに入出力カード（IOC）を柔軟に実装できるため、1 GbE から 100 GbE のインターフェイスまで広範な接続オプションをご利用いただけます。IOC は SPC と同一のインターフェイス スロットを使用するため、必要に応じて処理と I/O の理想的なバランスを考慮してゲートウェイを構成できます。したがって、SRX シリーズを導入する際、個 のネットワーク固有の要件に応じたカスタマイズが可能です。このような柔軟性を備えた SRX5800 は、構成次第で、400 個以上の GbE ポート、または 220 個の 10 GbE ポート、22 個の 100 GbE ポート、または 44 個の 40 GbE ポートに対応できます。

SRX5000 シリーズでは、SPC と IOC の拡張性をカスタム設計のスイッチ ファブリックによって高めることができます。このファブリックのデータ転送は最大 960 Gbps まで対応しており、どのような構成でも処理能力と I/O 能力を最大限に引き出すことができます。SRX5000 シリーズは、

このような最高クラスの拡張性と柔軟性によって、ネットワーク インフラストラクチャの将来的な拡張や発展を容易にし、比類なき投資保護を実現します。

SRX シリーズの緊密なサービス統合は、ジュニパーネットワークス Junos® OS をベースにしています。SRX シリーズは、ステートフル ファイアウォールや侵入防御システム（IPS）、サービス拒否（DoS）、アプリケーション セキュリティー、VPN（IPsec）、ネットワーク アドレス変換（NAT）、統合脅威管理（UTM）、サービス品質（QoS）などの堅牢なサービス一式を提供します。各サービスのメリットに加え、SRX5000 シリーズは超低遅延ソリューションを提供します。

Junos OS はまた、キャリアクラスの信頼性（99.9999% のシステム可用性）も提供したことで、業界で初めて Telcordia による独立検証を達成しました。従来から、ジュニパーネットワークスのキャリアクラスのルーターとスイッチには単一ソース OS と単一統合型アーキテクチャが採用されており、SRX シリーズではそのメリットが十分に活かされています。

SRX5800

SRX5800 サービス ゲートウェイは市場をリードするセキュリティー ソリューションで、最大 1 Tbps のファイアウォール、1 億の同時セッション数、100 Gbps の IPS、420,000 の接続数 / 秒に対応しています。高度なセキュリティー サービスをすべて備えた SRX5800 は、大企業のホスト環境または共同設置のデータ センター、サービス プロバイダ コアおよびクラウド プロバイダのインフラストラクチャ、モバイル通信事業者の環境などのセキュリティー対策に最適です。SRX5800 は、最高のパフォーマンス、拡張性、柔軟性を備え、緊密に統合された処理環境に最適で、その高密度なサービスは、クラウド サービス プロバイダやマネージド サービス プロバイダにとって理想的なソリューションです。

SRX5600

SRX5600 サービス ゲートウェイは SRX5800 と同じ SPC および IOC を採用しており、最大 130 Gbps のファイアウォールと 60 Gbps の IPS に対応可能です。SRX5600 は、エンタープライズ データ センターのセキュリティー対策に加え、さまざまなセキュリティー ソリューションのアグリゲーションにも最適です。ゾーン単位で固有のセキュリティー ポリシーをサポートする機能やネットワーク インフラストラクチャの拡大に柔軟に対応できる拡張性を備えた SRX5600 の導入は、大企業やサービス プロバイダ、モバイル通信事業者の環境においてサービスを統合するのに最適です。

SRX5400

SRX5400 サービス ゲートウェイは IOCII および SPCII を採用しており、最大 65 Gbps のファイアウォールと 22 Gbps の IPS に対応できます。SRX5400 はコンパクトなフットプリントの高性能なゲートウェイで、エッジ領域またはコア領域のセキュリティー導入に対応し、大企業のキャンパス ネットワークやデータ センターのセキュリティー対策に最適です。SRX5400 は、ゾーン単位で固有のセキュリティー ポリシーをサポートする機能を備え、優れた価格 / パフォーマンス / フットプリント率を実現しているため、大企業やサービス プロバイダ、モバイル通信事業者の環境でのエッジ サービスやデータ センター サービスに最適なソリューションです。

サービス処理カード（SPC）

SPC は、SRX5000 シリーズを背後でコントロールする「頭脳」として、プラットフォームで提供されるサービス全般を処理するよう設計されています。特定のサービスや機能を提供する専用ハードウェアを必要としないので、「一部のハードウェアに負荷が集中して、他のハードウェアがアイドル状態になる」という状況は起こりません。SPC は共にプール化できるよう設計されており、SRX5000 シリーズでは、SPC を増設することでパフォーマンスと処理能力が向上し、管理に伴う費用や複雑さを大幅に軽減することができます。SRX5600 および SRX5800 サービス ゲートウェイは、どちらも同じ SPC をサポートしています。

ジュニパーネットワークスは、パフォーマンスと拡張性に優れた新型の SPC である SPCII を提供しています。SPCII はまた、インサービス ソフトウェアおよびインサービス ハードウェア アップグレードに対応しており、セキュリティーを常に確保できます。SPCII は、SRX5400、SRX5600、お よび SRX5800 サービス ゲートウェイでサポートされています。

入出力カード（IOC）

SRX5000 シリーズでは、SPC と IOC で同一のモジュラー式アーキテクチャを採用することによって、ソリューションの柔軟性を最大限に高めています。SRX5000 シリーズには 1 枚または複数枚の IOC を実装できるので、さまざまなインターフェイスを最適な組み合わせでサポートできます。また、空きスロットに IOC または SPC のどちらでも実装できる柔軟性を備えているので、最も要求の厳しい環境のニーズに合わせて、インターフェイスと処理機能を最適な組み合わせで実装できます。

ジュニパーネットワークスは、優れた接続オプションを備えた新型カードの IOCII を提供しています。IOCII は業界初の 100 GbE および 40 GbE の接続オプションに加え、高密度な 10 GbE および 1 GbE 接続オプションを提供します。この一連のオプションにより、高スループット スイッチをファイアウォールに接続する場合や、ファイアウォール自体のスループットを向上させる場合に、リンク アグリゲーションの必要性は低くなります。IOCII は、SRX5000 シリーズ サービス ゲートウェイの 3 種類すべてのプラットフォームでサポートされています。

拡張システム コントロール ボード（SCBE）とルーティング エンジン（RE-1800X4）

RE-1800x4 ルーティング エンジンは、SRX5000 シリーズのルーティング エンジン ファミリーの最新版で、1800 Mhz で動作するマルチコア プロセッサーが搭載され、16G DRAM と 128G SSD の採用により、パフォーマンス、拡張性、信頼性が向上しました。拡張システム コントロール ボード（SCBE）はシャーシ内およびシャーシ間の高可用性と冗長性により、1 スロットあたり 120 G のスループットを実現します。

Express Path

IOCII カードは Express Path™ の機能をサポートしています。この機能は、追加の検出や負担のかかる処理を必要としないトラフィック フローを識別することで、SRX5000 のパフォーマンスをセキュアに最適化し、IMIX の帯域幅を増やします。Express Path はネットワークの遅延を大幅に削減し、任意のトラフィック タイプのパフォーマンスを向上させるため、高速で、遅延の影響を受けやすいアプリケーションに最適です。Express Path を備えた SRX5000 サービス ゲートウェイは、低遅延かつ最大 1 Tbps のスループットを 99.9999% の信頼性で実現します。

Express Path を備えた SRX5000 サービス ゲートウェイは、最大 40 Gbps および 100 Gbps という非常に高い帯域幅の単一のフローをサポートして、高速ダウンロードや頻繁なデータ転送に利用できるセキュアなトラフィック量を大幅に増やします。

特長とメリット

ネットワークとセキュリティー

ジュニパーネットワークス SRX5000 シリーズは、堅牢なネットワーク サービスとセキュリティー サービスを実現するために一から設計されました。

特長	説明	メリット
専用プラットフォーム	ネットワーク サービスおよびセキュリティー サービス向けに設計された専用ハードウェア上に、一から構築されました。	他社製品を大きく上回るパフォーマンスと柔軟性を実現し、高速ネットワーク環境を保護します。
拡張可能なパフォーマンス	ダイナミック サービス アーキテクチャをベースとした拡張可能な処理能力を提供します。	新しいサービスと適切な処理能力を利用した、シンプルで経済性に優れたソリューションです。
システムとネットワーク障害許容力	キャリアクラスのハードウェア設計と実績のある OS を提供します。	サービスを中断させることなく、重要な高速ネットワークの導入に求められる信頼性を提供します。マルチ プロセッシング コア、およびデータ プレーンとコントロール プレーンの分離に基づく独自のアーキテクチャ設計を採用しています。
高可用性（HA）	専用の高可用性インターフェイスを使用したアクティブ / パッシブ HA およびアクティブ / アクティブ HA 構成。	重要なネットワークに求められる可用性と耐障害性を実現します。
柔軟なインターフェイス	ダイナミック サービス アーキテクチャをベースとしたモジュラー カードを使用した柔軟な I/O オプションを提供します。	要求の厳しいネットワーク環境で必要とされるポート密度の要件を満たす柔軟な I/O 構成と他に依存しない I/O 拡張性（1、10、40、および 100 GbE オプションを含む）を提供します。
ネットワークのセグメント化	管理者は、セキュリティー ゾーン、バーチャル LAN(VLAN)、バーチャル ルーターにセキュリティー ポリシーを導入してサブネットワークを分離することで、重複する IP アドレス範囲を使用できます。	さまざまな内部、外部、および非武装地帯（DMZ）のサブグループごとに、セキュリティーおよびネットワーキングに関する独自のポリシーを設定可能です。
堅牢なルーティング エンジン	専用のルーティング エンジンにより、データ プレーンとコントロール プレーンを物理的 / 論理的に分離します。	ルーティングとセキュリティーが統合されたデバイスの導入と、ルーティング インフラストラクチャのセキュリティーの確保が、すべて専用の管理環境から可能です。
脅威インテリジェンス	アプリケーションの高度な脅威検知技術をもつ Spotlight Secure、およびポリシー適用のためのフィードを統合。	最適化された最新の脅威インテリジェンスに基づいたポリシー適用が、ファイアウォールを越えて自動的に同時配信され、高いセキュリティー効果と運用効率を実現します。
AppTrack	バイト、パケット、およびセッション単位でネットワーク内のアプリケーションの容量 / 使用状況を詳細に分析します。	ネットワーク管理と制御の改善を目的として、アプリケーションの使用状況を追跡する機能を提供し、高リスクなアプリケーションの特定や、トラフィック パターンの分析を支援します。
AppFirewall	きめ細かなアプリケーション コントロール ポリシーにより、アプリケーション名やグループ名に基づいてトラフィックを動的に許可または拒否できます。	従来のポートやプロトコルの分析ではなく、アプリケーションとユーザー ロールに基づいたセキュリティー ポリシーの作成と適用が可能になります。
AppQoS	Juniper の豊富な QoS 機能を活用して、お客様のビジネスや帯域幅の必要性に応じてアプリケーションの優先順位付けを行います。	アプリケーションとネットワーク全体のパフォーマンス向上を目的として、アプリケーションの情報やコンテキストに基づいてトラフィックの優先度を設定するとともに帯域幅を制限および確保する機能を提供します。
アプリケーション シグネチャ	シグネチャ ライブラリを開き、3,000 を超すアプリケーション シグネチャを使って、アプリケーションとネストされたアプリケーションを特定します。	アプリケーションを正確に特定して、結果の情報を可視化、ポリシー適用、制御、保護に利用できます。
SSL プロキシー（フォワードおよびリバース）	クライアントとサーバー間で SSL 暗号化および暗号化解除を実行します。	アプリケーション識別との組み合わせにより、SSL 暗号化トラフィックに埋め込まれた脅威に対する可視化と防御を実現します。
侵入防御システム（IPS）	ネットワーク トラフィック ストリームに含まれる既知または未知の悪用や異常を検知します。	重要な防御レイヤーをステートフル ファイアウォールの外側に追加することで、ネットワーク トラフィックの脆弱性の検知とともに、IPS ポリシー適用のきめ細かな制御を可能にします。
ステートフル GPRS および SCTP インスペクション	モバイル通信事業者のネットワークで GPRS および SCTP ファイアウォールをサポートします。	SRX5000 シリーズでステートフル ファイアウォール機能を使用することで、モバイル通信事業者のネットワークに接続されている重要な GPRS ノードを確実に保護できます。
ユーザー ID ベースのアクセス コントロールの適用	ジュニパーネットワークス Junos Pulse アクセス コントロール サービスに搭載されている標準ベースのアクセス コントロール機能と、SRX5000 シリーズとの緊密な統合により、データ センター リソースへのセキュアなアクセスを実現します。	SRX5000 シリーズと、Junos Pulse アクセス コントロール サービスの標準ベースのアクセス コントロール機能を統合することで、エンタープライズ データ センター向けのエージェント ベースおよびエージェントレス ID のセキュリティー サービスを実現できます。この統合により、企業ユーザー、ゲスト ユーザー、モバイル ユーザーなどの多様なユーザー アクセスを柔軟に管理することができます。

特長	説明	メリット
統合脅威管理（UTM）	IPS、アンチウィルス、アンチスパム、Web フィルタリング、コンテンツ フィルタリングなどの強力な UTM 機能。事前にインストール済みで、すぐに利用可能です。拡張性と適応性に優れた機能により、ゼロデイ攻撃からの防御を簡単かつ迅速に有効化できます。アンチウィルス オプションは Sophos から、Web フィルタリング オプションは Websense から、アンチスパム オプションは Sophos からそれぞれ入手できます。	複数のセキュリティー専門企業から提供される情報を活用した、強力かつ高性能なコンテンツ セキュリティーにより、クラス最高の UTM 保護を実現します。
2 つの MIC をサポートする IOC II	100 GbE 接続オプションを提供する業界初のファイアウォール I/O カード。このカードでは、I/O インターフェイスを 10 個の 10 GbE、20 個の 1 GbE、2 個の 40 GbE、1 個の 100 GbE のいずれかから選択できます。SPCII との組み合わせで、SRX5000 シリーズのあらゆるゲートウェイでファイアウォールのパフォーマンスを最大限に引き出します。	高スループットの I/O インターフェイスにより、接続効率が向上します。ファイアウォールに対するリンク アグリゲーションの必要性が低下し、ファイアウォールのスループットが向上します。
SPC カード II	SRX5000 シリーズのシャーシやカードとの完全な後方互換性を確保したパフォーマンスと拡張性を実現します。現在の SPC と同様、インサービス ソフトウェア アップグレードとインサービス ハードウェア アップグレードをサポートしています。	セキュリティーを常に確保する障害許容力により、高まり続けるネットワーク パフォーマンスのニーズに応えます。
AutoVPN	新規に追加したスポークを含め、すべてのスポークに対してサイト間 VPN のハブ構成を 1 回で行います。構成オプションには、ルーティング、インターフェイス、IKE、および IPsec が含まれます。	IT 管理にかかる時間とコストを削減し、IPsec VPN ネットワークを簡単かつ自動的に導入できるようにします。

***（特定のプラットフォームとリリースのコンプライアンスについては、http://pathfinder.juniper.net/compliance をご覧ください）

IPS 機能

ジュニパーネットワークスの IPS 機能は、最高レベルのネットワーク セキュリティーを確保するために、いくつかの独自機能を提供します。

特長	説明	メリット
ステートフル シグネチャ インスペクション	適切なプロトコル コンテキストによって判別されたネットワーク トラフィックの関連部分に限定して、シグネチャが適用されます。	誤検知を最小限に抑え、柔軟なシグネチャ作成を可能にします。
プロトコル デコード	最も正確な検知方式を実現するとともに、誤検知を減らす効果があります。	プロトコルの正確なコンテキストによって、シグネチャの精度が改善されます。
シグネチャ	異常や攻撃、スパイウェア、アプリケーションを特定するための 8,500 種類以上のシグネチャが存在します。	攻撃が正確に特定され、既知の脆弱性を悪用しようという試みが検知されます。
トラフィック正規化	再構築、正規化、プロトコル デコードに対応します。	難読化方式により、他の IPS 検知を迂回しようとする試みを無効にします。
ゼロデイ攻撃防御	プロトコル異常検知と、脆弱性が新しく発見された当日中の対応パッチの提供を実現します。	ネットワークは、新しい攻撃に対しても既に保護された状態になります。
推奨ポリシー	一般的なエンタープライズ環境を保護する重要な対応として、攻撃グループのシグネチャをジュニパーネットワークスのセキュリティー チームが特定します。	インストールとメンテナンスの簡素化と同時に、最高レベルのネットワーク セキュリティーが確保されます。
アクティブ / アクティブ構成のトラフィック モニタリング	アクティブ / アクティブ構成の SRX5000 シリーズ シャーシ クラスタで IPS モニタリングを実行します。	インサービス ソフトウェア アップグレードなどの高度な機能を含む、アクティブ / アクティブ構成の IPS モニタリングをサポートします。
パケット キャプチャ	IPS ポリシーにより、ルールごとにパケット キャプチャのログを記録します。	関連トラフィックをさらに詳しく分析して、標的を保護する手順を決定します。

コンテンツ セキュリティー UTM 機能

SRX5000 シリーズ ゲートウェイで提供される UTM サービスには、業界屈指のアンチウィルス、アンチスパム、コンテンツ フィルタリングなどのコンテンツ セキュリティー サービスが含まれています。

特長	説明	メリット
アンチウィルス	アンチウィルスにはレピュテーション対応を強化したクラウドベースのアンチウィルス機能が含まれており、POP3、HTTP、SMTP、IMAP、および FTP プロトコル上でスパイウェアやアドウェア、ウィルス、キーロガー、その他のマルウェアを検知してブロックします。このサービスは、セキュリティー専門会社の Sophos Labs との連携により提供されます。	一流のアンチウィルス専門家によって提供される高度な防御策により、データ漏えいや生産性の損失をもたらす可能性があるマルウェア攻撃に対抗します。
アンチスパム	マルチレイヤー型のスパム防御、最新のフィッシング URL 検知、標準ベースの S/MIME、Open PGP および TLS による暗号化、MIME タイプと拡張子に基づくブロッカーなどの機能は、セキュリティー専門会社の Sophos Labs との連携により提供されます。	高度な電子メール フィルタリングやコンテンツ ブロッカーを駆使することにより、ソーシャル ネットワーキング攻撃や最新のフィッシング詐欺による高度で永続的な脅威に対する防御を実現します。
拡張 Web フィルタリング	広範なカテゴリーの細分化（95 種類以上のカテゴリー）や、Web セキュリティー専門プロバイダの Websense が提供するリアルタイムの脅威スコアなどの拡張 Web フィルタリング。	生産性の損失や、悪意のある URL による影響から保護すると同時に、ビジネスに不可欠なトラフィック用のネットワーク帯域幅の確保を支援します。
コンテンツ フィルタリング	MIME タイプ、ファイル拡張子、プロトコル コマンドなどに基づく効果的なコンテンツ フィルタリング。	生産性の損失や、ネットワーク上に存在する外部コンテンツや悪意のあるコンテンツによる影響から保護すると同時に、ビジネスに不可欠なトラフィック用の帯域幅の確保を支援します。

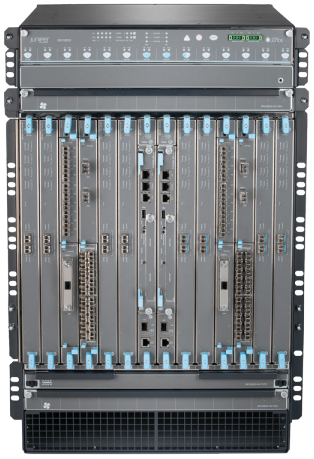
管理の集中化

ジュニパーネットワークス Junos Space Security Director は、拡張性と即応性に優れたセキュリティー管理を提供して、セキュリティー ポリシー管理の利便性、簡便性、正確性を向上させます。標準的なブラウザからアクセスできる 1 つの Web ベースのインターフェイスから、セキュリティー ポリシーのライフサイクル全体を管理できます。さらに、アプリケーションの識別、ファイアウォール、IPS、NAT、VPN セキュリティー管理などを一元化し、直感的で迅速なポリシー管理を実現します。

Junos Space Security Director は Junos Space ネットワーク管理プラットフォーム上で動作し、ジュニパーネットワークスおよびサードパーティ製の革新的な Junos Space エコシステムの継続利用を含む、拡張性に優れたネットワーク管理機能を特長としています。

SRX5400
サービスゲートウェイ

SRX5600
サービスゲートウェイ



SRX5800
サービスゲートウェイ

仕様

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
最大パフォーマンス/設定数[1]			
テスト済みの Junos OS バージョン	Junos OS 12.3X48	Junos OS 12.3X48	Junos OS 12.3X48
ファイアウォール パフォーマンス	65 Gbps	130 Gbps	320 Gbps
ファイアウォール パフォーマンス（Express Path 使用）	240 Gbps	480 Gbps	1 Tbps
遅延	7〜9.5μsec	7〜9.5μsec	7〜9.5μsec
最大 AES256+SHA-1 VPN パフォーマンス	25 Gbps	75 Gbps	150 Gbps
最大 3DES+SHA-1 VPN パフォーマンス	25 Gbps	75 Gbps	150 Gbps
最大 IPS パフォーマンス*	22 Gbps	50 Gbps	100 Gbps
最大同時セッション数	2,800 万	7,600 万	1 億
新規セッション数/秒（持続、tcp、3 ウェイ）	420,000	420,000	420,000
最大サポート ユーザー数	無制限	無制限	無制限
ネットワーク接続			
IOC 用最大スロット数	2	5	11
IOCII オプション	カード当たり 2 つのプラグ着脱可能な MIC モジュールをサポート。 MIC は次のモデルで 混在が可能： 20 x 1 GE SFP 10 x 10 GE SFP+ 2 x 40 GE QSFP 1 x 100 GE CFP		
IOC オプション[2]		40 x 1 GE SFP または 4 x 10 GE XFP	
Flex IOC オプション[2]		カード当たり 2 つのプラグ着脱可能な IOC モジュールをサポート。 IOC は次のモデルで混在が可能： 16 x 1 GE RJ-45 16 x 1 GE SFP 4 x 10 GE XSP	

[1] このリストに示しているパフォーマンス、設定数、および特長は、Junos OS 12.1X47 を実行するシステムに基づいており、最適なテスト条件で測定したものです。実際の結果は、Junos OS リリースの種類や配備方法によって異なる可能性があります。

[2] IOC および Flex IOC は、SRX5400E、SRX5600E、SRX5800E とは互換性がありません

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
処理の拡張性			
SPC 用最大スロット数	2	5	11
サービス プロセス カード（SPC）のオプション	SPCII： クアッド CPU	SPC： デュアル CPU SPCII： クアッド CPU	SPC： デュアル CPU SPCII： クアッド CPU
ファイアウォール			
ネットワーク攻撃検知	○	○	○
DoS および DDoS 防御	○	○	○
フラグメント パケット攻撃防御のための TCP パケット再構築	○	○	○
総当たり攻撃緩和	○	○	○
Syn Cookie 防御	○	○	○
ゾーンベース IP スプーフィング	○	○	○
異常パケット攻撃防御	○	○	○
IPsec VPN			
サイト間のトンネル数	15, 000	15, 000	15, 000
トンネル用インターフェイス数	15, 000	15, 000	15, 000
DES（56 ビット）、3DES（168 ビット）、および AES 暗号化	○	○	○
MD5/SHA-1 認証	○	○	○
マニュアル キー、IKE、PKI（X. 509）	○	○	○
PFS（DH グループ）	1、2、5	1、2、5	1、2、5
リプレイ攻撃防御	○	○	○
リモート アクセス VPN	○	○	○
IPv4 および IPv6	○	○	○
VPN ゲートウェイ冗長化	○	○	○
侵入防御システム（IPS）			
シグネチャ ベースおよびカスタマイズ可能（テンプレート使用）	○	○	○
アクティブ/アクティブ構成のトラフィック モニタリング	○	○	○
ステートフル プロトコル シグネチャ	○	○	○
攻撃検知方式	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知（ゼロデイ対応）、アプリケーション識別	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知（ゼロデイ対応）、アプリケーション識別	ステートフル シグネチャ、プロトコル アノーマリ検知（ゼロデイ対応）、アプリケーション識別
攻撃対応方式	接続切断、接続遮断、セッション パケット ログ、セッション サマリー、電子メール	接続切断、接続遮断、セッション パケット ログ、セッション サマリー、電子メール	接続切断、接続遮断、セッション パケット ログ、セッション サマリー、電子メール
攻撃通知方式	構造化された syslog	構造化された syslog	構造化された syslog
ワーム防御	○	○	○
推奨ポリシーによるインストールの簡素化	○	○	○
トロイの木馬防御	○	○	○
スパイウェア/アドウェア/キーロガー防御	○	○	○
高度なマルウェア防御	○	○	○
感染したシステムからの拡散防御	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
ポート スキャンの防御	○	○	○
リクエスト & レスポンス サイド攻撃防御	○	○	○
複合攻撃防御 – ステートフル シグネチャ検知とプロトコル アノーマリ検知の組み合わせ	○	○	○
カスタム シグネチャの作成	○	○	○
コンテキスト（プロトコル要約）	600 以上	600 以上	600 以上
攻撃の編集（ポート範囲など）	○	○	○
ストリーム シグネチャ	○	○	○
プロトコルしきい値	○	○	○
ステートフル プロトコル シグネチャ	○	○	○
防御可能な攻撃数	15, 000 以上	15, 000 以上	15, 000 以上
攻撃の詳細説明と対応策/パッチ情報	○	○	○
適切なアプリケーション ポリシー設定	○	○	○
攻撃者/標的の監査証跡とレポート作成	○	○	○
アップデート頻度	毎日および緊急時	毎日および緊急時	毎日および緊急時
GPRS セキュリティー			
GPRS ステートフル ファイアウォール	○	○	○
宛先ネットワーク アドレス変換（NAT-Dst）			
NAT-Dst、PAT あり	○	○	○
NAT-Dst、イングレス インターフェイスと同一サブネット内 IP アドレスに変換	○	○	○
NAT-Dst、多対 1、PAT あり（M : 1P）	○	○	○
NAT-Dst、多対 1（M : 1）	○	○	○
NAT-Dst、多対多（M : M）	○	○	○
送信元ネットワーク アドレス変換（NAT-Src）			
静的 NAT-Src、DIP アドレス シフティング	○	○	○
NAT-Src、PAT あり、ポート変換	○	○	○
NAT-Src、PAT なし、固定ポート	○	○	○
NAT-Src、IP アドレス永続的	○	○	○
ソース プールのグルーピング	○	○	○
ソース プールの利用率アラーム	○	○	○
インターフェイス サブネット外のソース IP	○	○	○
インターフェイス NAT-Src、インターフェイス DIP	○	○	○
要求が NAT プールを上回り、アドレス プールが枯渇したときは PAT にフォールバック	○	○	○
対称 NAT	○	○	○
NAT プールへの複数範囲割り当て	○	○	○
物理ポートのプロキシ ARP	○	○	○
NAT-Src（ループバック グルーピング） – DIP（ループバック グルーピング）	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
ユーザー認証とアクセス コントロール			
組み込み（内部）データベース	○	○	○
RADIUS アカウンティング	○	○	○
Web ベースの認証	○	○	○
公開鍵基盤（PKI）基盤サポート			
PKI 証明書要求（PKCS 7、PKCS 10）	○	○	○
自動証明書登録（SCEP）	○	○	○
対応認証局	○	○	○
自己署名証明書	○	○	○
仮想化			
データ プレーンのトラフィック分離（仮想ルーターとゾーン）による仮想ファイアウォール最大数	2, 000	2, 000	2, 000
データ プレーンと管理用の分離（論理システム）による仮想ファイアウォール最大数	32	32	32
Firefly（VM ベース）による追加のオフプラットフォーム仮想ファイアウォール オプション	無制限	無制限	無制限
サポート VLAN 最大数	4, 096	4, 096	4, 096
ルーティング			
BGP インスタンス	1, 000	1, 000	1, 000
BGP ピア	2, 000	2, 000	2, 000
BGP ルート数	1, 000, 000[2]	1, 000, 000[2]	1, 000, 000[2]
OSPF インスタンス	400	400	400
OSPF ルート数	1, 000, 000[2]	1, 000, 000[2]	1, 000, 000[2]
RIP v1/v2 インスタンス	50	50	50
RIP v2 テーブル サイズ	30, 000	30, 000	30, 000
ダイナミック ルーティング	○	○	○
静的ルート	○	○	○
ソースベース ルーティング	○	○	○
ポリシーベース ルーティング	○	○	○
等コスト マルチパス（ECMP）	○	○	○
リバース パス フォワーディング（RPF）	○	○	○
マルチキャスト	○*	○	○
IPv6			
ファイアウォール / ステートレス フィルター	○	○	○
デュアル スタック IPv4/IPv6 ファイアウォール	○	○	○
RIPng	○	○	○
BFD、BGP	○	○	○
ICMPv6	○	○	○
OSPFv3	○	○	○
サービス クラス	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX580
動作モード			
レイヤー 2（透過）モード	○	○	○
レイヤー 3（ルートおよび/または NAT）モード	○	○	○
IP アドレス割り当て			
静的	○	○	○
動的ホスト構成プロトコル（DHCP）	○	○	○
内部 DHCP サーバー	○	○	○
DHCP リレー	○	○	○
トラフィック管理サービス品質（QoS）			
最大帯域		○	○
IPv4 の RFC2474 IP Diffserv	○	○	○
COS 用ファイアウォール フィルター	○	○	○
分類	○	○	○
スケジューリング	○	○	○
シェーピング	○	○	○
インテリジェント ドロップ メカニズム（WRED）	○	○	○
3 段階のスケジューリング	○	○	○
スケジューリングの各レベルでの WRR（Weighted Round Robin）	○	○	○
ルーティング プロトコルの優先度	○	○	○
ハードウェアでのトラフィック管理/ポリシー実行	○	○	○
高可用性（HA）			
アクティブ/パッシブ、アクティブ/アクティブ	○	○	○
インサービス ソフトウェア アップグレード（ISSU）[3]	○	○	○
設定同期	○	○	○
ファイアウォール/IPsec VPN のセッション同期	○	○	○
ルーティング変更のためのセッション フェイルオーバー	○	○	○
デバイス障害検知	○	○	○
リンクおよびアップストリームの障害検知	○	○	○
デュアル コントロール リンク	×	○	○
インターフェイスのリンク アグリゲーション/LACP	○	○	○
冗長構成のデータ リンクとコントロール リンク[4]	○	○	○
管理			
WebUI（HTTP および HTTPS）	○	○	○
コマンドライン インターフェイス（コンソール、telnet、SSH）	○	○	○
Junos Space Security Director	○	○	○
運用管理			
ローカル管理者データベース サポート	○	○	○
外部管理者データベース サポート	○	○	○
管理者ネットワーク	○	○	○
Root Admin、Admin、Read Only の各ユーザー レベル	○	○	○
ソフトウェア アップグレード	○	○	○
設定ロールバック	○	○	○

	SRX5400	SRX5600	SRX5800
ログ収集/モニタリング			
構造化された syslog	○	○	○
SNMP（v2 および v3）	○	○	○
Traceroute	○	○	○
3GPP TS 20.060 規格への準拠[5]			
R6： 3GPP TS 29.060 バージョン 6.21.0	○	○	○
R7： 3GPP TS 29.060 バージョン 7.3.0	○	○	○
R8： 3GPP TS 29.060 バージョン 8.3.0	○	○	○
認定資格			
安全規格	○	○	○
電磁気適合性規格（EMC）	○	○	○
NEBS レベル 3 対応設計	○	○	○
NIST FIPS-140-2 レベル 2	×	○（Junos OS 10.4R4 使用時）	○（Junos OS 10.4R4 使用時）
コモン クライテリア評価保証レベル（CC EAL） 4+	○	○	○
ISO コモン クライテリア NDPP+TFFW EP	×	○（Junos OS 12.1x44 使用時）	○（Junos OS 12.1x44 使用時）
ICSA ネットワーク ファイアウォール	×	○	○
ICSA IPsec	×	○	○
USGv6	×	○（Junos OS 11.4R1 使用時）	○（Junos OS 11.4R1 使用時）
寸法と電源			
寸法（幅 高さ 奥行き）	44.3 x 22.1 x 62.2 cm（17.45 x 8.7 x 24.5 インチ）	44.5 x 35.6 x 60.5 cm（17.5 x 14 x 23.8 インチ）	44.5 x 70.5 x 59.7 cm（17.5 x 27.8 x 23.5 インチ）
重量	フル構成時：58.1 kg（128 ポンド）	フル実装時：81.7 kg（180 ポンド）	フル実装時：151.6 kg（334 ポンド）
電源（AC）	100～240 VAC	100～240 VAC	200～240 VAC
電源（DC）	-40～-60 VDC	-40～-60 VDC	-40～-60 VDC
最大消費電力	4,100 ワット（AC 大容量）	4,100 ワット（AC 大容量）	8,200 ワット（AC 大容量）
標準消費電力	1540 ワット	2440 ワット	5015 ワット
動作環境			
動作時温度範囲（長期間）	5～40° C（41～104° F）	5～40° C（41～104° F）	5～40° C（41～104° F）
動作時温度範囲（短期間）[6]	-5～55° C（23～131° F）	-5～55° C（23～131° F）	-5～55° C（23～131° F）
湿度範囲（長期間）	5～85%（結露しないこと）	5～85%（結露しないこと）	5～85%（結露しないこと）
湿度範囲（短期間）[6]	5 ～ 93%（結露しないこと）。ただし、水蒸気 0.026 kg/ 乾燥空気 1 kg を超えないこと	5 ～ 93%（結露しないこと）。ただし、水蒸気 0.026 kg/ 乾燥空気 1 kg を超えないこと	5 ～ 93%（結露しないこと）。ただし、水蒸気 0.026 kg/ 乾燥空気 1 kg を超えないこと

[5] Junos OS リリース 10.0 以降を稼働する SRX5000 シリーズ ゲートウェイは、3GPP TS 20.060 のリリース R6、R7、R8 に対応しています。
ただし、以下を除きます（SRX5000 シリーズでは未サポート）。
- セクション 7.5A：マルチメディア ブロードキャストおよびマルチキャスト サービス（MBMS）メッセージ
- セクション 7.5B：モバイル ステーション（MS）情報変更メッセージ
- セクション 7.3.12：GGSN からのセカンダリ PDP コンテキストの開始

[6] 短期間とは、連続 96 時間を超えず、年間 15 日を超えない場合

ジュニパーネットワークスのサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、高性能なサービス分野のリーダー的存在であり、高性能ネットワークの高速化、拡張、最適化を目指しています。当社のサービスを利用することで、コストを削減し、リスクを最小限に抑えながら、生産性を最大限高め、より高速なネットワークを構築し、価値を高めることができます。また、ネットワークを最適化することで、必要な性能レベルや信頼性、可用性を維持し、卓越した運用を保証します。詳細については、www.juniper.net/jp/jp/products-services をご覧ください。

注文情報

モデル番号	説明
基本/バンドル	
SRX5400BB-AC	SRX5400 基本バンドル（シャーシ、ルーティング エンジン（RE）、SCB、2 つの AC HC 電源、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400E-B1-AC †	SRX5400 拡張構成 1（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファン トレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400BB-DC	SRX5400 基本バンドル（シャシ、RE、SCB、2 つの DC HC 電源、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400E-B1-DC †	SRX5400 拡張構成 1（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファン トレイ、SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400B2-AC	SRX5400 バンドル 2（シャーシ、RE、SCB、2 つの AC HC 電源、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400E-B2-AC †	SRX5400 拡張構成 2（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファン トレイ、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400B2-DC	SRX5400 バンドル 2（シャーシ、RE、SCB、2 つの DC HC 電源、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5400E-B2-DC †	SRX5400 拡張構成 2（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファン トレイ、2 つの SRX5K-SPC-4-15-320、SRX5K-MPC、SRX-MIC-10XG-SFPP を含む）
SRX5600BASE-HC-AC	AC SRX5600 シャーシ（RE、SCB、2 つの AC 大容量電源を含む）
SRX5600E-BASE-HC-AC †	SRX5600 拡張シャーシ（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、HC ファン トレイを含む）
SRX5600BASE-HC-DC	DC SRX5600 シャーシ（RE、SCB、2 つの DC 大容量電源を含む）
SRX5600E-BASE-HC-DC †	SRX5600 拡張シャーシ（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、HC ファン トレイを含む）
SRX5800BASE-HC-AC	AC SRX5800 シャーシ（RE、2 つの SCB、2 つの AC 大容量電源を含む）
SRX5800E-BASE-HC-AC †	SRX5800 拡張シャーシ（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、2 つの SRX5K-SCBE、2 つの AC HC PEM、2 つの HC ファン トレイを含む）
SRX5800BASE-HC-DC	DC SRX5800 シャーシ（RE、2 つの SCB、2 つの大容量 DC 電源を含む）
SRX5800E-BASE-HC-DC †	SRX5800 拡張シャーシ（シャーシ、ミッドプレーン、SRX5K-RE-1800X4、2 つの SRX5K-SCBE、2 つの DC HC PEM、2 つの HC ファン トレイを含む）

モデル番号	説明	互換システム
SRX5000 シリーズ コンポーネント		
SRX5K-SCB	SCB SRX5000 シリーズ スイッチ コントロール ボード	SRX5400 SRX5600 SRX5800
SRX5K-SCBE †	SRX5K 拡張スイッチ コントロール ボード	SRX5400E SRX5600E SRX5800E
SRX5K-RE-13-20	SRX5000 シリーズ ルーティング エンジン、1.3 GHz、2 GB DRAM	SRX5400 SRX5600 SRX5800
SRX5K-RE-1800X4 †	SRX5K ルート エンジン、1.8 Ghz クアッドコア Xeon、16 GB DRAM、128 GB SSD	SRX5400E SRX5600E SRX5800E
SRX5K-SPC-4-15-320	SRX5000 シリーズ次世代サービス処理カード（2,000 万セッションに対応）	SRX5400、 SRX5400E SRX5600、 SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX5K-SPC-2-10-40	SRX5000 シリーズ サービス処理カード	SRX5600 SRX5800
SRX5K-4XGE-XFP	SRX5000 シリーズ用 4 x 10 ギガビット XFP イーサネット I/O カード、トランシーバなし	SRX5600 SRX5800
SRX5K-40GE-SFP	SRX5000 シリーズ用 40 x 1 ギガビット SFP イーサネット I/O カード、トランシーバなし	SRX5600 SRX5800
SRX5K-FPC-IOC	SRX5000 シリーズ フレックス IOC	SRX5600 SRX5800 2 つのフレックス IOC モジュールをサポート
SRX-IOC-16GE-TX	SRX5000 シリーズ フレックス IOC 16 ポート 10/100/1000 イーサネット モジュール	SRX5k-FPC-IOC 用 フレックス IOC モジュール SRX5600 SRX5800
SRX-IOC-16GE-SFP	SRX5000 シリーズ フレックス IOC 16 ポート SFP イーサネット モジュール、トランシーバなし	SRX5k-FPC-IOC 用 フレックス IOC モジュール SRX5600 SRX5800
SRX-IOC-4XGE-XFP	SRX5000 シリーズ フレックス IOC 4 x 10 ギガビット XFP イーサネット モジュール、トランシーバなし	SRX5k-FPC-IOC 用 フレックス IOC モジュール SRX5600 SRX5800
SRX5K-IOC-BLANK	SRX5K-FPC-IOC 用ブランク パネル	SRX5600 SRX5800
SRX-5K-BLANK	SRX5K 用ブランク パネル	SRX5400、 SRX5400E SRX5600、 SRX5600E SRX5800、 SRX5800E
SRX5K-MPC	100 GbE、40 GbE、10 GbE MIC インターフェイス用 MPC	SRX5400、 SRX5400E SRX5600、 SRX5600E SRX5800 SRX5800E では 2 つの MIC モジュールをサポート

† これらの製品では、Junos 12.1X47-D15 以降が必要です。

モデル番号	説明	
SRX-MIC-1X100G-CFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 1 x 100 GbE CFP インターフェイス MIC モジュール	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-MIC-2X40G-QSFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 2 x 40 GbE QSFP+ インターフェイス MIC モジュール	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-MIC-10XG-SFPP	MIC と、SRX5K-MPC 用 10 x 10 GbE SFP+ インターフェイス MIC モジュール	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-MIC-20GE-SFP	MIC と、SRX5K-MPC 用 20 x 1 GbE SFP インターフェイス MIC モジュール	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
トランシーバ		
SRX-SFP-1GE-LH	スモール フォームファクタ プラガブル 1000BASE-LH ギガビット イーサネット光インターフェイス モジュール	SRX5600 SRX5800
SRX-SFP-1GE-LX	スモール フォームファクタ プラガブル 1000BASE-LX ギガビット イーサネット光インターフェイス モジュール	SRX5400 SRX5400E SRX5600 SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-SFP-1GE-SX	スモール フォームファクタ プラガブル 1000BASE-SX ギガビット イーサネット光インターフェイス モジュール	SRX5400 SRX5400E SRX5600 SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-SFP-1GE-T	スモール フォームファクタ プラガブル 1000BASE-T ギガビット イーサネット モジュール（カテゴリー 5 ケーブル使用）	SRX5400 SRX5400E SRX5600 SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-XFP-10GE-SR	10 ギガビット イーサネット プラガブル トランシーバ、短距離マルチモード	SRX5600 SRX5800
SRX-XFP-10GE-LR	10 ギガビット イーサネット プラガブル トランシーバ、10 km、シングル モード	SRX5600 SRX5800
SRX-XFP-10GE-ER	10 ギガビット イーサネット プラガブル トランシーバ、40 km、シングル モード	SRX5600 SRX5800
SRX-CFP-100G-LR4	100 GbE LR4 CFP トランシーバ（IEEE 802.3ba）、SRX-MIC-1X100G-CFP 用トランシーバ	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-CFP-100G-SR10	100 GbE SR10 CFP トランシーバ、SRX-MIC-1X100G-CFP 用 MMF、100M、OM3 トランシーバ	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-QSFP-40G-SR4	40 GbE SR4 QSFP+ トランシーバ、SRX-MIC-2X40G-QSFP 用トランシーバ	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E

モデル番号	説明	
SRX-SFPP-10G-SR-ET	10 GbE SR SFP+ トランシーバ、SRX-MIC-10XG-SFPP 用 200M ET 0-85 トランシーバ	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-SFPP-10G-LR	10 GE SFP+ 光トランシーバ、LR	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
SRX-QSFP-40G-LR4	40 GE QSFP+ 光インターフェイス トランシーバ、LR	SRX5400、SRX5400E SRX5600、SRX5600E SRX5800 SRX5800E
AppSecure サブスクリプション		
SRX5400-APPSEC-1	SRX5400、SRX5400E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（1 年間）	
SRX5400-APPSEC-3	SRX5400、SRX5400E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（3 年間）	
SRX5400-APPSEC-5	SRX5400、SRX5400E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（5 年間）	
SRX5600-APPSEC-A-1	SRX5600、SRX5600E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（1 年間）	
SRX5600-APPSEC-A-3	SRX5600、SRX5600E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（3 年間）	
SRX5600-APPSEC-A-5	SRX5600、SRX5600E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（5 年間）	
SRX5800-APPSEC-A-1	SRX5800、SRX5800E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（1 年間）	
SRX5800-APPSEC-A-3	SRX5800 のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（3 年間）	
SRX5800-APPSEC-A-5	SRX5800、SRX5800E のアプリケーション セキュリティーおよび IPS アップデート用サブスクリプション（5 年間）	
IPS サブスクリプション		
SRX5K-IDP	SRX 5000 シリーズの IPS シグネチャ サブスクリプション（1 年間）	
SRX5K-IDP-3	SRX 5000 シリーズの IPS シグネチャ サブスクリプション（3 年間）	
SRX5K-IDP-5	SRX 5000 シリーズの IPS シグネチャ サブスクリプション（5 年間）	
UTM サブスクリプション		
SRX5400-CS-BUN-1	SRX5400、SRX5400E 上 AppSecure、IDP、EWF、AV、およびアンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）	
SRX5400-CS-BUN-3	SRX5400、SRX5400E 上 AppSecure、IDP、EWF、AV、およびアンチスパム サービス用サブスクリプション（3 年間）	
SRX5400-CS-BUN-5	SRX5400、SRX5400E 上 AppSecure、IDP、EWF、AV、およびアンチスパム サービス用サブスクリプション（5 年間）	

モデル番号	説明
SRX5400-S-AS-1	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos アンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5400-S-AS-3	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos アンチスパム サービス用サブスクリプション（3 年間）
SRX5400-S-AS-5	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos アンチスパム サービス用サブスクリプション（5 年間）
SRX5400-S-AV-1	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos AV サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5400-S-AV-3	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos AV サービス用サブスクリプション（3 年間）
SRX5400-S-AV-5	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Sophos AV サービス用サブスクリプション（5 年間）
SRX5400-W-EWF-1	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Websense 拡張 Web フィルタリング サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5400-W-EWF-3	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Websense 拡張 Web フィルタリング サービス用サブスクリプション（3 年間）
SRX5400-W-EWF-5	SRX5400、SRX5400E 上 Juniper-Websense 拡張 Web フィルタリング サービス用サブスクリプション（5 年間）
SRX5600-CS-BUN-1	SRX5600、SRX5600E 上 AppSecure、IDP、EWF、AV、およびアンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5600-S-AS-1	SRX5600、SRX5600E 上 Juniper-Sophos アンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5600-S-AV-1	SRX5600、SRX5600E 上 Juniper-Sophos AV サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5600-W-EWF-1	SRX5600、SRX5600E 上 Juniper-Websense 拡張 Web フィルタリング サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5800-CS-BUN-1	SRX5800、SRX5800E 上 AppSecure、IDP、EWF、AV、およびアンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5800-S-AS-1	SRX5800、SRX5800E 上 Juniper-Sophos アンチスパム サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5800-S-AV-1	SRX5800、SRX5800E 上 Juniper-Sophos AV サービス用サブスクリプション（1 年間）
SRX5800-W-EWF-1	SRX5800、SRX5800E 上 Juniper-Websense 拡張 Web フィルタリング サービス用サブスクリプション（1 年間）

サービス オフロード ライセンス*		互換システム**
SRX5K-SVCS-OFFLOAD-RTU	SRX5000 シリーズ用サービス オフロード ライセンス（年間ライセンス サブスクリプションではない）	SRX5400 SRX5600 SRX5800

モデル番号	説明
論理システム ライセンス	
SRX-5400-LSYS-1	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス（1 インクリメンタル）
SRX-5400-LSYS-5	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス（5 インクリメンタル）
SRX-5400-LSYS-25	SRX5400、SRX5400E 用論理システム ライセンス（25 インクリメンタル）
SRX-5600-LSYS-1	SRX5600 用論理システム ライセンス（1 インクリメンタル）
SRX-5600-LSYS-5	SRX5600、SRX5600E 用論理システム ライセンス（5 インクリメンタル）
SRX-5600-LSYS-25	SRX5600 用論理システム ライセンス（25 インクリメンタル）
SRX-5800-LSYS-1	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス（1 インクリメンタル）
SRX-5800-LSYS-5	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス（5 インクリメンタル）
SRX-5800-LSYS-25	SRX5800、SRX5800E 用論理システム ライセンス（25 インクリメンタル）
電源コード	
CBL-M-PWR-RA-AU	AC 電源コード、オーストラリア（SAA/3/15）、C19、15 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-CH	AC 電源コード、中国（GB 2099.1-1996、角）、C19、16 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-EU	AC 電源コード、 ヨーロッパ大陸（VII）、C19、16 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-IT	AC 電源コード、イタリア（I/3/16）、C19、16 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-JP	AC 電源コード、日本（NEMA LOCKING）、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-TWLK-US	AC 電源コード、米国（NEMA LOCKING）、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-UK	AC 電源コード、英国（BS89/13）、C19、13 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-M-PWR-RA-US	AC 電源コード、米国/カナダ（N6/20）、C19、20 A/250 V、2.5 m、直角
CBL-PWR-RA-JP15	AC 電源ケーブル、JIS 8303 15 A/125 V 長さ 2.5 m（日本）、直角
CBL-PWR-RA-TWLK-US15	AC 電源ケーブル、NEMA L5-15P（ツイスト ロック）15 A/125 V、長さ 2.5 m（米国、カナダ、メキシコ）、直角
CBL-PWR-RA-US15	AC 電源ケーブル、NEMA 5-15 15 A/125 V、長さ 2.5 m（北米、南米の一部諸国、中米の一部諸国、アフリカの一部諸国、アジアの一部諸国）、直角

* 12.3X48-D10 ではサービス オフロード機能が Express Path に名称変更され、Junos X48 リリース以降のライセンスなしで利用できます。X48 リリースでは、Express Path 機能は SRX5400 などすべての SRX5000 サービス ゲートウェイでサポートされています。X48 リリース以前のバージョンでは、引き続きサービス オフロード ライセンスが必要で、SRX5600 および SRX5800 の各製品のみサポートされています。

** Express Path は、SRX5400、SRX5600、SRX5800 の各サービス ゲートウェイで利用できます。別途ライセンスは不要です。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、ネットワーク イノベーションに取り組んでいます。デバイスからデータ センターまで、そしてコンシューマーからクラウド プロバイダにいたるまで、ジュニパーネットワークスは、ネットワークのエクスペリエンスや経済性を変革するソフトウェア、シリコン、システムを提供しています。ジュニパーネットワークスは、世界中のお客様とパートナー企業のために尽力しています。詳細については、www.juniper.net/jp/ をご覧ください。

米国本社
Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA
電話: 888.JUNIPER (888.586.4737)
または +1.408.745.2000
FAX: +1.408.745.2100
www.juniper.net

アジアパシフィック、ヨーロッパ、中東、アフリカ
Juniper Networks International B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands
電話: +31.0.207.125.700
FAX: +31.0.207.125.701

Copyright 2015 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Junos、QFabric は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc. の登録商標です。その他すべての商標、サービス マーク、登録商標、登録サービス マークは、各所有者に所有権があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。

1000254-021-JP 2015 年 3 月